



四小だより

令和7年 3月 24日
府中市立府中第四小学校
校長 安原 一朗
No.14



修了証を渡しました

校長 安原 一朗

春分の日が過ぎ、急に暖かくなってきました。多磨っ子池の小魚や亀たちも冬眠から覚めて、動き回っています。カルガモも元気です。

令和6年度も終わりを迎えます。24日の修了式では、各学級の代表者に「小学校第〇学年の課程を修了したことを証する」と書かれた修了証を渡しました。代表者の決め方は各学年によって様々ですが、この年に一番伸びた子を子供による挙手や投票で選んだり、担任の先生が決めます。今年度の荣誉ある代表者は以下の通り。納得の人選です。

25日の卒業式では、「小学校の全課程を修了したことを証する」と書かれた卒業証書を手渡し、69名の子供たちがこの府中第四小学校を巣立っていきます。6年生は、最高学年として、下級生の面倒をよく見ながら、5年生以下の子供たちの憧れの存在として、また良き手本として、あらゆる活動の中心となって、この1年間よく頑張ってくれました。

4月には、新1年生を迎え、子供たちは、それぞれ学年が一つ上がって新学期を迎えます。新しい1年生に府中四小の素晴らしい伝統を伝え引き継いでいってくれることでしょうか。下級生の手本となり、みんなに優しく親切な上級生になってほしいと思います。

この春休みは、ゆっくり体を休めるだけでなく、新しい学年になるという心構えを養いたいものです。修了証、卒業証書を見て、ご家庭でも1年間の成長を喜び合い、たくさん褒めてあげてください。やる気満々の意欲と元気と笑顔で4月7日（月）の新学期を迎えられるよう、ご支援をお願いします。

保護者の皆様、地域の皆様方には令和6年度府中第四小学校の教育活動にご理解ご協力を賜り本当にありがとうございました。次年度もよろしくお願いいたします。

お世話になりました 本日、離任式で本校を去る教員を紹介いたしました。